

レーザー製品に使われる単結晶を手掛けるオキサイド。物質材料研究機構(つくば市)が開発した結晶育成技術の実用化を目指し、2000年に設立した。オキサイドは「酸化物」の意味。手掛ける単結晶の化学式に付く記号「O₃」(オキサイド)に由来する。

単結晶はレーザーカラープリンターや、近視矯正するレーシックの手術器具、スマートフォンやタブレット端末に使われる半導体の検査装置など、あらゆる製品やその製造装置、検査装置に使

(北杜市)

オキサイド

われている。単結晶だけで20種類近くを扱っている。

「他社ができるものを作る」がモットー。既にある数百億円規模の市



66



社員=北杜市武川町牧原
結晶育成装置を操作する

「他社にないもの」探る

単結晶の新市場を開拓



オキサイドの単結晶
「スーパーLNLT」

北杜市市長 古川保典
2000年、北杜市で創業。翌年、単結晶「スーパーLNLT」の開発に世界で初めて成功。09年、経産省ものづくり日本大賞特別賞を受ける。14年、グローバルネット100選に選ばれる。

▷ 本社
▷ 代表
▷ 沿革
▷ 従業員 73人
▷ 資本金 4億3千万円

場に切り込むのではなく、企業や研究者の細かいニーズに応えることで、新しいマーケットを切り開いてきた。どの製

品も新市場で高いシェアを誇っている。

DUV(深紫外)レーザー事業の譲渡を受け、新

商品開発に取り組んでい

る。10年にはソニーから

DUV(深紫外)レーザー事業の譲渡を受け、新

商品開発に取り組んでい

る。

から技術相談が持ち掛けられても、他社の製品や技術が適していれば迷わず勧める。困難な開発に取り組むことで、技術力を磨いている。

研究者から経営者へ転身した古川社長。「全く

素材の製造にとどまらず、05年から単結晶

をチップに加工するデバ

イスモジュールの製造

に参入。光学設計の技術

を生かして波長変換器などを活用。設立当初5

億円強(2013年)まで伸びた。

事業拡大に伴い、即戦力となる技術者や営業担当

商100億円を目指す。

広い人材をほぼ毎月採用

している。次の10年で、

今の売上の10倍となる年

代、新卒の学生など、幅広い人材をほぼ毎月採用

緒に製品開発して、その

技術や経験をファイードバ

ックする「マーケットトイ

を生かして波長変換器などを活用。設立当初5

（週1回掲載します）

からこそ、お客様と一緒に

を込める。メーカーなど

の製品も手掛けてい

ます。

（渡辺真紗美）